



未来を夢見て Season3

2022/4/27 No. 142

初任研 授業研修スタート

桜の季節が終わって、今度は初夏に向けて、校庭の木々も一斉に芽吹き始めました。写真左はハナミズキ、きれいな白い花を咲かせています。朝の校庭では、体育主任の寺林先生が毎朝校庭にラインをひいてくださっています。そのおかげでどの学年も50m走に手際よく取り組むことができます。また、写真右は先週木曜日のショート避難訓練。外にいても放送がなれば直ぐに対応できるのが小野小の子ども。1年生の皆さんにとっては避難行動のとてもよいお手本になったことと思います。



先週から初任研が始まり、豊嶋先生と石川先生の御指導のもと、志村先生と菊池先生の授業研修がスタートしました。授業研修は2月までの長丁場です。最初から先輩の先生方のようにいなくて当然です。今大切なことは授業の技術を磨くことよりも目の前の子どもたち一人一人しっかり見守っていくことではないでしょうか。幸いお二人の授業からその様子が伝わってくるので、とても安心しました。(写真下段中は猪股先生撮影)



さて、先日、富谷黒川地区校長会の総会が3年ぶりに大和町町民研修センターで行われました。

会の中で、上野教育長先生から『「出逢い」そして感謝』というテーマで約1時間、御自身の教職の歩みに校長職の責任の重さを重ねながら、終始いつものおだやかな口調でお話をいただきました。御講話の最後に、相田みつをさんの「いのちの根」を紹介していただきました。

涙をこらえて 哀しみに耐えるとき
愚痴を言わずに 苦しみに耐えるとき
言い訳をしないで 黙って 批判に耐えるとき
怒りをこらえて じっと 屈辱に耐えるとき
あなたの眼の色は 深くなり
いのちの根が 深くなる

上野教育長先生のお気持ちが心に染み、心強く感じた1時間でもありました。
教育長先生、ありがとうございました。

(文責：手代木)